

リテラシーレベル モデルカリキュラムの構成

導入	<p>1. 社会におけるデータ・AI 利活用</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">1-1. 社会で起きている変化</td> <td style="width: 50%;">1-2. 社会で活用されているデータ</td> </tr> <tr> <td>1-3. データ・AI の活用領域</td> <td>1-4. データ・AI 利活用のための技術</td> </tr> <tr> <td>1-5. データ・AI 利活用の現場</td> <td>1-6. データ・AI 利活用のための最新動向</td> </tr> </tbody> </table>	1-1. 社会で起きている変化	1-2. 社会で活用されているデータ	1-3. データ・AI の活用領域	1-4. データ・AI 利活用のための技術	1-5. データ・AI 利活用の現場	1-6. データ・AI 利活用のための最新動向				
1-1. 社会で起きている変化	1-2. 社会で活用されているデータ										
1-3. データ・AI の活用領域	1-4. データ・AI 利活用のための技術										
1-5. データ・AI 利活用の現場	1-6. データ・AI 利活用のための最新動向										
基礎	<p>2. データリテラシー</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">2-1. データを読む</td> <td style="width: 50%;">2-2. データを説明する</td> </tr> <tr> <td>2-3. データを扱う</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	2-1. データを読む	2-2. データを説明する	2-3. データを扱う							
2-1. データを読む	2-2. データを説明する										
2-3. データを扱う											
心得	<p>3. データ・AI 利活用における留意事項</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">3-1. データ・AI を扱う上での留意事項</td> <td style="width: 50%;">3-2. データを守る上での留意事項</td> </tr> </tbody> </table>	3-1. データ・AI を扱う上での留意事項	3-2. データを守る上での留意事項								
3-1. データ・AI を扱う上での留意事項	3-2. データを守る上での留意事項										
選択	<p>4. オプション</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">4-1. 統計および数理基礎</td> <td style="width: 50%;">4-2. アルゴリズム基礎</td> </tr> <tr> <td>4-3. データ構造とプログラミング基礎</td> <td>4-4. 時系列データ解析</td> </tr> <tr> <td>4-5. テキスト解析</td> <td>4-6. 画像解析</td> </tr> <tr> <td>4-7. データハンドリング</td> <td>4-8. データ活用実践（教師あり学習）</td> </tr> <tr> <td>4-9. データ活用実践（教師なし学習）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	4-1. 統計および数理基礎	4-2. アルゴリズム基礎	4-3. データ構造とプログラミング基礎	4-4. 時系列データ解析	4-5. テキスト解析	4-6. 画像解析	4-7. データハンドリング	4-8. データ活用実践（教師あり学習）	4-9. データ活用実践（教師なし学習）	
4-1. 統計および数理基礎	4-2. アルゴリズム基礎										
4-3. データ構造とプログラミング基礎	4-4. 時系列データ解析										
4-5. テキスト解析	4-6. 画像解析										
4-7. データハンドリング	4-8. データ活用実践（教師あり学習）										
4-9. データ活用実践（教師なし学習）											